

②令和8年度（2026年度）構成員活動計画 湖辺面活用・まちづくり

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和8年度の計画	構成員	連携団体	目標・実施予定内容等
水辺整備と湖辺面の利活用	砂浜の整備	・沿岸域の一部において覆砂の試行（再掲）	諏訪建設事務所		・覆砂工1箇所（岡谷市湖畔）
	治水浚渫	・流入河川や河口部等を中心とした治水浚渫	諏訪建設事務所		・上川や砥川などの流入河川や河口部等で治水浚渫を実施
	利水・生態系浚渫		諏訪湖創生ビジョン推進会議構成員 諏訪地域振興局 諏訪建設事務所 水大気環境課		(諏訪地域振興局、諏訪建設事務所) 地域のコンセンサスを得ながら効果的な浚渫箇所・方法を調査検証するためWGを開催（8/26、9/30） ビジョン改定に向けた成果等の取りまとめ着手 (環境部) 浚渫前後の環境影響調査を実施
	水面の利活用	・下諏訪ローイングパークの活用	下諏訪町	長野県ローイング協会 下諏訪町漕艇協会	(1)4/11 諏訪湖ロングレースの開催
					(2)5/9～10 信毎諏訪湖レガッタの開催
					(3)5/15 新入社員実践道場ボート研修の開催協力
					(4)6/28 スワコエイトピークストライアスロン大会の開催協力
					(5)7/18～19 北信越国民スポーツ大会ローイング競技の開催
					(6)7～8月 漕艇場周辺の水草除去及び漂流物除去の実施
	(7)8月 親と子のボート教室の開催協力				
(8)8/29 県高校選手権新人大会					
(9)9/6 下諏訪レガッタの開催					
(10)10/3～4 全国高校選抜ローイング競技中部地区予選会の開催					
・「河川空間のオープン化」に向けた取組支援	諏訪建設事務所 諏訪地域振興局	諏訪市	下諏訪町	・岡谷市及び諏訪市からの要望に基づき、令和6年4月1日付けで、一級河川諏訪湖の一部区域を、河川敷地占用許可準則に基づく「都市・地域再生等利用区域」（河川空間のオープン化区域）に指定済。	
				・6/3 第7回諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会開催	
				・諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会会員による事業実施の支援	
				・協議会立ち上げに向けた検討	
・マイクロプラスチックの実態調査	諏訪湖環境研究センター			・諏訪湖の底質の調査	
・諏訪湖まるまるゴミ調査	ビジョン推進会議構成員 他	諏訪湖クラブ（協力・継続）		・第7回諏訪湖まるまるゴミ調査（10月31日開催予定）	
水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくり	① ミズベリング本部会議への参加（東京） ② 水辺リングフォーラム全国会議への参加 ③ 水辺の社会実験（桟橋での社会実験8月） ④ 先進地域視察 ⑤ 全国一斉の水辺で乾杯（2026）を実施 ⑥ 諏訪湖の遊び方研究（台船を使った湖上宿泊・サウナ・電動キックボードレンタルと湖上遊覧・湖上ブランコ、他） ⑦ これではいけない「諏訪地区かわまちづくり」運動	一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会	諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会	諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会の事業進展が何もなく、諏訪湖のオープン化になっても事業という事業が何もできてない。毎年、諏訪湖畔で7月に「水辺で乾杯」を開催するのみ。諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会の開催をお願いするとともに今後の我々協会や各団体や民間の方に参加頂き、諏訪湖畔を大いに盛り上げていきたい。また、諏訪湖看板の設置や湖畔のトイレ整備や駐車場要望も行いたい。	
			諏訪市	諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会の開催、及び、同会員による事業実施の支援	

②令和8年度（2026年度）構成員活動計画 湖辺面活用・まちづくり

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和8年度の計画	構成員	連携団体	目標・実施予定内容等
		・「健康スポーツゾーン」の活用による健康増進事業（諏訪湖活用推進事業）の開催	下諏訪町		・湖畔に設置した健康器具などを使った運動講座を開催（5月～11月） ・ジョギングロードを活用したウォーキング教室等を開催（通年開催）
		・湖岸周辺設備等の管理、整備	下諏訪町		・諏訪湖岸の芝等の管理 ・赤砂崎公園及びみずべ公園におけるキッチンカーの出店
		・モニュメントの情報発信	岡谷市		岡谷市湖畔公園希望の広場に設置したモニュメントを観光客や地元の方にSNSで発信してもらう。
		・公園内でのイベントの推進	岡谷市		岡谷湖畔公園の利活用のため、民間会社等によるイベント利用を推進し、賑わいの創出を図る。
		地域住民等の親水意識の醸成	諏訪地域振興局 諏訪建設事務所等	岡谷市、諏訪市、 下諏訪町、観光事業者等	地域住民と諏訪湖の関係を再構築するため、地域住民等が諏訪湖に親しめるきっかけとなるよう親水イベントを開催予定
		下諏訪町赤砂崎公園に複合施設「Suwa no Wa」営業開始	アルピコリゾート＆ライフ(株)		・諏訪湖畔の自然環境を活かし、地域住民と観光客が気軽に集い、くつろぎ、交流できる場を提供し、諏訪エリアの魅力向上に貢献する。 ・地元との連携を深め、にぎわい創出につながる取り組みを進める。 ・来訪者が安心して利用できるよう、安全で快適な施設環境とサービス体制を整える。 ・カフェレストランを2026年4月9日に開業し、バーベキュー・キャンプ場を2026年夏頃に営業開始する。
	諏訪湖サイクリングロード基本計画による整備	・サイクリングロードの整備	諏訪建設事務所		・湊湖畔公園をレイクサイドオアシスとして整備するための詳細設計を実施済。樹木伐採、造成工事に着手予定。
		・諏訪湖周自転車活用推進協議会の定期開催	諏訪湖周自転車活用推進協議会		・諏訪湖周自転車活用推進計画の改定に向けた協議会を開催予定。
		・サイクルスタンドの設置	諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		・諏訪湖周サイクルオアシスで設置済（5台-諏訪市3台、岡谷市2台）+おぎのや（3台）
		・サイクリングガイドの養成			・5/20～23 実施予定（grav bicycle(合同会社トビチカンパニー)）
観光活性化のための整備	民間団体等との連携		諏訪地域振興局		・信州ディスティネーションキャンペーン前年度のプレキャンペーンのPRを機に、諏訪湖サイクリングロードやレンタサイクルの活用をPRする。(商工)
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	grav bicycle (合同会社トビチカンパニー)	・健康サイクリング（7～11月）、八ヶ岳周遊サイクリング計画（諏訪湖連携）
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	岡谷市観光協会 諏訪地方観光連盟	サイクルツーリズム スイッチ
		・サイクルツーリズムの推進 ・サイクリングガイドの養成（再掲）	諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	塩嶺王城観光開発協議会	初期中山道ウォーキング・サイクリング
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	grav bicycle (合同会社トビチカンパニー)	「自転車まちづくり行政人講習会」
			岡谷市		・岡谷花火まつりにおいて、諏訪湖を背景にスカイランタンをあげ、SNSやHPで掲載し魅力発信の強化を図る。 ・令和6年度に湖畔に作成したSUWAKOモニュメントを「スイッチ」のフォトスポットとして活用し、諏訪

②令和 8 年度（2026 年度）構成員活動計画 湖辺面活用・まちづくり

ビジョンに掲げた 5 年間の取組		令和 8 年度の計画	構成員	連携団体	目標・実施予定内容等
					湖の情報発信に努める。
		・諏訪市内を流れる小河川を水辺から見直し、江戸時代からの【水郷の街】として、その復活、活用の可能性を探る。	諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト	諏訪湖カヤック	湖岸、河川の漂流ゴミ回収活動などを行いながら、街中河川（主に中門川・衣の渡川）をカヤック航行可能な環境整備を管理者と共に検討しながら、かつての水路【水郷の街、学びのフィールドワーク、】として復活させ、水辺の散策路やアクティビティの創出を探る。河川管理者との話し合いの場が持てなかった。※カヤック・カヌーで航行しやすく、漕ぎ出しやすいフィールドの創生（河床の泥上げ、階段堤など）を今後も具体的に提案していきたい。
	フォトスポットの情報提供	・長野県ホームページ、長野県魅力発信ブログなどによる情報発信 ・公式インスタグラム及び公式 facebook により、諏訪湖の“インスタ映え”する美しい風景や情報を国内外に発信	諏訪地域振興局 諏訪商工会議所		・長野県ホームページ、長野県魅力発信ブログなどにより情報発信を行った。
	芸術・文化施設との連携	(1) 「一令和 10 年御柱祭協賛『神仏習合と諏訪の祈り』再発見事業（第一年次）」6 月～2 月（長野県地域発元気づくり支援金活用事業） 魅力ある諏訪湖周辺や諏訪地域の歴史紹介・観光コンテンツ開発を主目的に「『神仏習合と諏訪の祈り』再発見事業（第一年次）」を実施。 (2) すわ大昔サロン WA!」5 月～3 月 諏訪地域や諏訪湖の、自然・歴史・考古学関連講座等を諏訪市博物館等と共催実施。	(一社) 大昔調査会 曾根遺跡研究会	諏訪地方観光連盟 諏訪市博物館 エルシーブイ(株) SUWA エクスペリエンス	(1) 「一令和 10 年御柱祭協賛『神仏習合と諏訪の祈り』再発見事業（第一年次）」6 月～2 月（長野県地域発元気づくり支援金活用事業） 御柱祭を機に、地域住民や子供たちや観光客等が、諏訪湖周辺や諏訪地域の歴史的文化財に触れることによって、身近な地域の歴史・文化を“再発見”し理解を一層深めることが望まれる。本事業では明治維新前までの長い「神仏習合の歴史」を紐解き、今に残る貴重な建造物や仏像等にアクセスする為のゲートを開き、関係機関や団体等の協力を得て、教育文化・観光両面での高度活用を目指す。 <R8 年度（第一年次）> ◎『諏訪の神仏ミニガイド』発行…諏訪信仰と神仏習合、地域に残る「廃絶された上下諏訪社神宮寺」由来の仏像等の所在地、寺社ごとの仏教美術解説など。（スワニズム、諏訪地方観光連盟と連携） ◎Web ページ「予告編」…前回御柱祭の際に実施した諏訪神仏一斉公開（諏訪神仏プロジェクト）の Web ページを利用し、R10 一斉公開に向けた予告情報掲載。 ◎ガイド員養成（下社神宮寺編）…主に下社旧神宮寺由来の仏像や関連寺社の簡単な案内ができるガイド員を養成する。セミナー 3 回とテキスト制作など。（SUWA エクスペリエンスと連携） ◎ケーブル TV 放映の「紹介番組（上社神宮寺編）・（下社神宮寺編）2 番組 各 30 分」を制作放送する。同内容の YouTube 番組も制作し Web 発信する。（エルシーブイ(株)と連携） (2) 諏訪市博物館と共催する「すわ大昔サロン WA!」を連続開催 5 月～3 月 諏訪地域や諏訪湖の、自然・歴史・考古学関連講座等を諏訪市博物館等と共催実施。（各回 25～50 名が参加）